

指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	笹川流れ夕日会館及び桑川駅前広場駐車場	評価対象年度	平成 27 年度
指定管理者名	有限会社 笹川流れ夕日会館	所管課	山北支所産業建設課
指定期間	平成26年4月26日～平成29年3月31日	評価者(課長)	富樫 一男

①事業実績

利用実績	物産販売:26,850人・レストラン:20,262人・カフェ:13,981人
サービス向上の取り組み	利用者との会話等によりニーズの把握するとともに、地域との連携等により、特産品の販売や情報発信などサービスの向上を努めた。

②管理経費

区分		前々年度 (25年度)	前年度 (26年度)	当該年度 (27年度)	合計	備考
収入	指定管理料		3,168	3,427	6,595	協定額:10,118,000円
	利用料金		49,884	56,798	106,682	
	自主事業収入		7,580	8,115	15,695	
	その他		915	1,267	2,182	
	計		61,547	69,607	131,154	
支出	管理経費		62,911	61,964	124,875	
	(うち人件費)		16,590	16,411	33,001	
	(うち光熱水費)		5,524	6,171	11,695	
	(うち修繕費)		446	286	732	
	(うち委託料)					
	自主事業費		4,396	4,400	8,796	
	計		67,307	66,364	133,671	
差引			▲ 5,760	3,243	▲ 2,517	

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	2	4.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
(評価理由)					
施設の設置目的を理解し管理運営を行っているものの、人員不足等により適切な施設運営が行われていない現状にあるため、利用者の立場に立った運営を行うための体制づくりが求められる。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	2	4.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	2	4.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映させているか	8	3	4.8	
	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか 利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか	4	3	2.4	
(評価理由)					
利用者との会話やアンケート用紙の設置などにより、ニーズの把握に努めるとともに、要望等に対応したサービス提供を心掛けている。早期に人員不足を解消し、利用者のニーズを踏まえた自主事業の拡大等に取り組めるよう努めてほしい。					
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	3	6.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費削減の具体的な取り組みはされているか			
適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	3	4.8	
	指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか				
(評価理由)					
節電などを実施し、積極的に経費節減に取り組んでいるが、売上に対しての仕入が多いため、今後改善への取り組みが必要となっている。					

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	2	1.6
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	3	2.4
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	3	2.4
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	2	1.6
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	3	2.4
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	3	2.4
	(評価理由) 早期に人員不足を解消することで、適正な人員配置を実施し、利用者に不便をかけない体制づくりや利用者のニーズを反映させた商品展開やサービスの提供が求められる。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	3	4.8
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	3	2.4
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	3	2.4
	(評価理由) 施設の老朽化が進んでいる状況ではあるが、法令に基づく点検や定期的な維持管理作業が実施されている。エレベーターの設置など、高齢者や小さいお子様連れの利用者に配慮した施設整備も充実されている。				

#### ④総合評価

評価点合計	52.4	評価ランク	C
-------	------	-------	---

#### ⑤管理運営に対する全体的な評価

道の駅施設として、施設内での丁寧な対応等により利用者の満足度が高く、自主事業の実施等により、利用者や交流人口の拡大に貢献している。  
 利用者のニーズを積極的に把握し、新商品の販売や店内のレイアウト変更など、要望への対応も早く、サービス向上の努めている。  
 早期に人員不足を解消することで、適正な人員配置を実施し、適切な管理運営が行えるよう努めてほしい。

#### ⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

利用者のニーズを把握した商品展開やサービス提供を引き続き継続するとともに、早期に懸案となっている人員不足を解消することで、適正な人員配置を実施し、地域の観光拠点施設として、利用者の増加に向けた取り組みを推進していくことを期待します。

#### 記入要領

- ・「評価段階」は5段階(5～1)により評価を行うこと。
- ・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数
5	1.0
4	0.8
3	0.6
2	0.4
1	0.2

- ・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。

評価ランク区分
S 95.0以上
A 80.0以上95.0未満
B 60.0以上80.0未満
C 60.0未満